

Project

香川大学 創造工学部開設科目

「ロジカル思考演習」の担当教員チームの取り組み

論理思考を学ぶこと。ただ、それ以上に
自らの意見を積極的に述べ合う授業に!



担当教員チームによる心理的安全性への取り組みについて

本学では、大学1年生から積極的な学びの姿勢の習得を目指していますが、大学初年次ではアクティブラーニングに慣れ親しむ層とそうでない層とが混在しており、後者にとっては演習授業での心理的安全性に不安を抱えやすい状況にあります。ロジカル思考演習は創造工学部において大学入学当初に履修する必修の演習授業であり、大学での学びのスタートアップとなる重要な授業に位置づけられています。そのため、担当教員ひとりひとりが「心理的安全性」の高い授業を実現する必要があります。この状況に対し、教員チームメンバー全員が授業での「心理的安全性」の決め手を探求することに賛同し、発言しやすいクラスの雰囲気づくりからグループワークの内容の細部の設計まで検討を重ねました。その結果、学生が積極的に挙手して発言し、グループワークでの活発なディスカッションを展開するなど、主体的な学びのスタートアップを実現しました。

心理的安全性AWARD2023

最高位の賞 プラチナリングを受賞

心理的安全性の取り組みをさらに
推し進めたいです!
是非、挙手をお願いします

心理的安全性
AWARD 2023

PLATINUM RING

国立大学法人 香川大学 創造工学部
スーパーロジカルチーム

2023.07

発表会



心理的安全性AWARD
2023の詳細は、こちら
香川大学HPへ



受賞式のYouTube
動画はこちら

令和5年7月6日、東京の渋谷ストリームホールにて心理的安全性AWARD2023が開催されました。

「心理的安全性AWARD」は、心理的に安全で効果的なチーム・組織づくりへの取り組みを

表彰するアワードです。企業や医療法人、学校・NPO・スポーツチームなどが応募し、20チームが選出され、本学創造工学部開設科目「ロジカル思考演習」の担当教員チーム(山中隆史、北村尊義、勝又暢久、

竹内謙善、李セロン)の取り組みが最高位のプラチナリングを受賞しました。「積極的な学びの姿勢に不安を感じさせない大学初年次教育」に向けた担当教員らの活動と成果が高く評価されました。

表彰するアワードです。企業や医療法人、学校・NPO・スポーツチームなどが応募し、20チームが選出され、本学創造工学部開設科目「ロジカル思考演習」の担当教員チーム(山中隆史、北村尊義、勝又暢久、

竹内謙善、李セロン)の取り組みが最高位のプラチナリングを受賞しました。「積極的な学びの姿勢に不安を感じさせない大学初年次教育」に向けた担当教員らの活動と成果が高く評価されました。

※ 心理的安全性：自分の意見や気持ちを安心して表現できる状態のこと

Topics

香川大学のトピックス(2023年4月~9月)を紹介します。

※ 詳しい記事はQRコードよりご覧いただけます。

6/28

第12回地域産業支援プログラム表彰事業(イノベーションネットアワード2023)文部科学大臣賞受賞



第12回地域産業支援プログラム表彰事業(イノベーションネットアワード2023)表彰式で、本学の国際希少糖研究教育機構による「希少糖イノベーションの共創的価値化向上とエコシステム型の知の拠点形成」事業が文部科学大臣賞を受賞したことを記念して、希少糖研究のこれまでの成果に加え、食品分野、医療・農業・工業等の分野における希少糖研究の今後の展開についての報告会を開催しました。



7/7

G7香川・高松都市大臣会合の一環として齊藤国土交通大臣へ学生からの提言書を手交



G7香川・高松都市大臣会合の一環として、齊藤国土交通大臣へ本学学生がまとめた提言書を手交しました。提言書は、6月に「学生サミット in 香川・高松」での意見をまとめたものです。本学からは、学生11名が参加し、それぞれ事前に調査したG7各国の都市政策を発表した後、各国出身者の意見も参考に、香川・高松において、持続可能な都市の実現に向け必要と思われる事項を提言書としてまとめました。



7月~9月

香川と都市圏の大学連携推進事業~かがわBridgeプロジェクト~の短期プログラムを実施



本学では、都市圏の大学と大学間協定を結び、お互いの大学で学べる国内留学(短期及び長期プログラム)を実施しています。今年7月から9月の期間で5つの短期プログラムを実施しました。プログラムに参加した学生は、自治体や地元企業と連携し、地域課題解決に向けた対応策を調査研究し報告しました。(写真は8月に実施した短期プログラム「瀬戸内の海をデザインする」の様子)

●HP検索
香川と都市圏の大学連携推進事業
●SNS検索 #かがわBridgeプロジェクト



8/29-31

第2回 香川大学・チェンマイ大学・国立嘉義大学合同シンポジウムを開催



タイ・チェンマイ大学から54名、台湾・国立嘉義大学から39名、スリランカ・ルフナ大学から本学卒業生1名が来学し、本学及び本学関係者115名の参加者を合わせて209名が対面で参加し、研究成果発表や意見交換などの合同シンポジウムが本学で数年ぶりに開催されました。コロナ禍を乗り越え、3大学が待望の再会に歓喜した合同シンポジウムとなりました。



8/31

創発科学研究科創発科学専攻(博士後期課程)の設置計画が認可されました(令和6年4月設置予定)

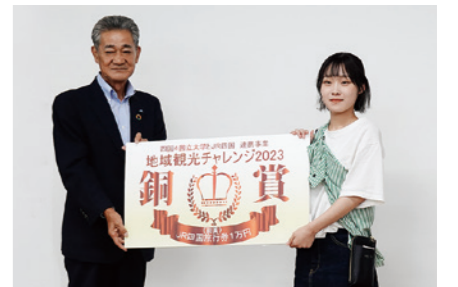


文部科学省から、8月31日付けで創発科学研究科創発科学専攻(博士後期課程)の設置計画が認可されました。令和4年4月に開設した創発科学研究科創発科学専攻(修士課程)における「創発科学」という考えを踏まえつつ、地域で求められる知識や能力、技術等を「総合知」として捉え、分野融合を可能とする博士人材の養成課程として、令和6年4月の設置を予定しています。それに伴い、本研究科は区分制博士課程となります。



9/5

四国4国立大学とJR四国の連携事業「地域観光チャレンジ2023」成果発表及び最終審査会



四国の4国立大学とJR四国は、四国の地域「資源」を調査・発掘し、観光の「素材」として付加価値付けを行い、観光による地域振興に役立てていく「地域観光チャレンジ」に取り組んでいます。「地域観光チャレンジ」に参加するのは各大学の学生チームで、各県の観光資源を活かした旅行プランを発表して審査が行われました。今回企画されたプランはブラッシュアップされ、来年の旅行商品としてJR四国から販売される予定です。

